

麗和 サッカークラブニュース

VOL.18

平成19年9月27日発行 発行人 麗和サッカークラブ会長 星野隆之

奮起を！！

会長 星野隆之

酷暑、猛暑、異常、言葉では言い表せないほどのこの夏でした。おまけに、もうすぐお彼岸を迎えようとしているにもかかわらず、未だ30度を超える暑さが顔を出します。会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。

5月28日に行われました総会で、事業報告、決算、事業計画、予算全てを承認いただきました。ありがとうございました。又、各行事後の懇親会出席者につきましては、1000円の特別会費をいただくこと、卒業記念品については、監督である松村先生と今後相談していくことが追加承認されました。よろしくお願ひいたします。

さて、我々OBが一年間の成果として期待している「全国大会予選」が8月29日緒戦を迎えました。一次予選にも関わらず、歴代会長の皆様を含む大先輩方、前年度、今年度の卒業生を中心に若手OB、他の部活動の選手たち、父母等、約100名の方々が集まりました。が、結果は新聞等すでにご存知の通り、志木高校に0-1で惜敗いたしました。「勝負は水もの」とはいいますが、ここのところ「良いゲーム」はできるけれど「勝ちきれないゲーム」がよく見られます。浦高生の人の良さと言ってしまうとそれまででしょうが、「何故なのか」「どこに原因があるのか」「どうすればいいのか」を真剣に考えなくてはなりません。技術、戦術は勿論のこと、気力、チームワーク、コミュニケーション、規律、判断、努力、研究、自己表現、自己犠牲等、サッカーには様々な要素があります。だから難しく、素晴らしく、人を成長させ、見る人に感動を与えるのです。早くも新チームがスタートしています。先輩の敗戦を無駄にすることなきよう「奮起！！」を期待します。

会費納入のお願い

日頃、会の運営にご協力いただき誠にありがとうございます。さて、9月18日現在の会費・寄付金の納入状況ですが、別紙にあるように納入会員数67名・総額421千円となっております。今年度の予算目標、100万円に対して大変厳しいものとなっております。会員の皆様におかれましては、別紙ご確認の上振込みのほどよろしくお願い申し上げます。

会計担当 持田健生

第7回 4校対抗サッカー開催のお知らせ

10月28日(日) 8:30集合

場所 浦和西高校

第1試合 9:15より VS市高

例年通りAチーム 50歳以上 Bチーム35

歳以上

懇親会は、浦和市民会館

(シャワーでサッパリして頂いた後バスで

お送りします)

奮ってのご参加を！



住所変更・会員消息・連絡等は
下記アドレスへお願いします。

連絡先アドレス 星野隆之
takayuki40402002@yahoo.co.jp

4校担当 宗久信男

選手権一次予選を終えて

浦和高校サッカー部
監督 松村道彦

去る8月29日、浦和高校グラウンドにて3年生にとって今年度最後の公式戦である高校選手権一次予選が行われました。相手は志木高校、3年前には関東大会に初出場したこともある力のあるチームです。本校はシード校ではありますが「チャレンジャー」を合い言葉に試合に望みました。3年生部員は17名と、ここ数年で最も少ない部員数の学年でした。しかし、まとまりと練習での集中力は高く、冬場からの走り込みのかいもあって運動量では負けないという自信がありました。試合が始まると、浦高サッカー部特有の「硬さ」が見られ、なかなか本来のボールポゼッションができませんでした。前半によもやの失点を喫しましたが、あせりはありませんでした。後半に入りメンバーチェンジから流れを変えることができ、本来の攻撃の良さが出始めチャンスを多く作り出すことができました。ご覧になったOBの皆さんも大変歯がゆかったと思いますが、シュートを打てども打てども入らない、負け試合の典型のような試合でした。チャンスも作れない、シュートも打てないような試合なら「力及ばず」あるいは「力不足」と受け入れることはそう難しいことではありませんが、私自身が受け入れるのに時間がかかりました。やはり真の確固たる実力をつけなくてはならないということを思い知らされました。応援に来ていただいたOBの皆さんには良い試合をお見せすることができず、たいへん申し訳ありませんでした。

9月1日より、新チームがスタートしました。2年生34名、1年生38名 合計72名でトレーニングしております。もしお時間がありましたら、OB会の諸先輩方にご指導いただければ幸いです。また、9月末より秋田県にて行われる国体少年の部埼玉県選抜選手に、2年生の前田拓也が選出されました。今後ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

新キャプテン 伊藤雄馬

浦和高校サッカー部新チームのキャプテンを務める伊藤雄馬です。

今年は残念ながら選手権大会の予選に敗れ3年生が引退したため、新チームは9月からの始動になりました。現在は80分間走りぬくフィジカル、自分たちのサッカーをするための基礎技術の向上を図り練習しています。

私たちは、チームの最初の目標をインターハイ予選に定めています。

来年のインターハイは埼玉県で開催されるので、全国大会に県代表として3校が出場できます。その3校に残って埼玉県のトップレベルでの戦えるチーム作りを目指しています。また、インターハイ予選でしっかりとした結果を残すことで、夏から始まる選手権大会の予選にも、良い意味で自信をもって挑戦できると考えるのです。

しかし、そのためには個人之力、チーム之力ともに、多くの面でレベルアップしていかなければなりません。

まず、自分たちで考え自分たちで実行する力です。今、自分が何をすべきなのか。練習中、試合中はもちろんそれ以外の場所でも常にこのことを意識する力が、まだまだ欠けていると感じます。ひとりひとりが自覚をもって行動しなければ、当然サッカーも上達しません。そうしたチームの目指す方向性を正し、明らかにするのがキャプテンとしての義務だと考えています。

それに関連して、selfの有効利用についても見直そうと思います。チーム全体の練習に集中し、100%の力を出し切ることは当然大切ですが、特に個人の技術などは、全体練習後などのselfで補う必要があります。自分に何が必要なのかを考え、チームメイトと切磋琢磨していく雰囲気を作っていきます。

次に、試合を大切にすることです。練習中にできたプレーがすべて試合に出せるわけではありません。実際の試合で、いかにひとつひとつのプレーを忘れず今後につなげていくかが重要だと思います。

今の2年生は、上の学年で試合に出場していたメンバーも多いので、その経験を日々の練習の中から活かし、応援してくださる方々の期待に副えるよう努力していきます。よろしくお願いたします。